事業名

たかのすおおだて

一般国道7号 鷹巣大館道路(直轄)

(秋田県北秋田市~六館市)

事業着手:平成17年度

完成・供用の目標年度: 平成20年代

事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

国道7号では大館市内をはじめとし、朝の通勤時間帯及び冬期間に渋滞が発生しています。また、三次救急医療施設の60分圏域カバー率の拡大及び、地域産業の活性化や企業誘致の拡大のため、リサイクルポート能代港及び大館能代空港とのアクセス向上が課題となっています。

さらに、災害・事故発生時の国道7号の迂回路としての機能も持つ代替ルートも必要とされています。



「事業の概要」

鷹巣大館道路は、延長13.9kmの自動車専用道路で、平成18年度から用地 買収及び工事に着手し事業を進めています。





▲北秋田市栄地区から大館市方向を望む (平成19年5月)



▲(主)比内田代線から北秋田市方向を望む (平成19年5月)

平成20年度の予定

○北秋田市脇神〜栄間においては用地買収に着手するとともに、設計・協議の継続推進を図ります。 ○北秋田市栄〜大館市櫃崎間においては用地買収、改良工事の継続推進を図ります。

事業効果

- ○交通渋滞の緩和・交通事故の削減が図られます。
- ○能代港60分圏域及び大館能代空港30分圏域カバー率の拡大が図られます。
- ○三次救急医療施設(秋田市・弘前市)60分圏域カバー率の拡大が図られます。
- ○災害・事故発生時の迂回時間の短縮が図られます。

事業名

おおだてきた こさか

日本海沿岸東北自動車道 大館北~小坂(新直轄)

(秋田県大館市~鹿角郡小坂町)

事業着手:平成10年度

完成・供用の目標年度:平成20年代半ば

事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

秋田県北地域においては、一般国道7号の交通混雑の緩和及び高速交通ネットワーク形成による県内及び北東北3県との地域間交流の促進、リサイクルポート能代港・大館能代空港とのアクセス向上が課題となっています。

「事業の概要」

日本海沿岸東北自動車道大館北〜小坂は大館市と鹿角郡小坂町を結ぶ延長14kmの区間であり、延長の75%が橋梁及びトンネルとなっております。 平成19年度で橋梁及びトンネルに全面着手し、引き続き事業を推進しています。







▲橋桁がつながった大川目沢橋(平成19年12月)



▲施工中の大茂内第二トンネル(平成20年1月)

平成20年度の予定

○改良工事・トンネル工事の継続推進を図ります。

事 業 効 果

- ○高速交通ネットワークによる広域観光ルートが拡大します。
- ○エコタウン(秋田県北地域エコタウン計画)とリサイクルポート能代港の結節が強化されます。
- ○災害・事故発生時の迂回時間の短縮が図られます。